

Press Release

最新の基盤ソフトウェア準拠の「AXIOLE v1.21」をリリース 特権 ID 管理関連機能強化・新型ハードウェアモデル提供開始

株式会社ネットスプリング（本社：東京都港区、代表取締役社長：西武 進）は、LDAP/RADIUS ベースの認証アプライアンスサーバー「AXIOLE（アクシオレ）」の最新版 v1.21 をリリースします。今回のバージョンは最新の基盤ソフトウェア(64bit 版)に準拠し、また、特権 ID 関連機能も追加強化しています。AXIOLE の新バージョンは、7月6日からダウンロードサイトにてファームウェアの提供を開始します。AXIOLE ハードウェア版、仮想版 (AXIOLE-i) およびクラウド版 (AXIOLE for AWS と AXIOLE for Azure) も同時に一斉リリースします。詳細は各プラットフォームのファームウェアのリリースノートを参照下さい。

AXIOLE は、文教マーケットにおいて導入が容易な統合認証サーバや学術認証連携用 (IdP 専用サーバ) として主に導入展開されてきましたが、コロナ禍を機にテレワーク対応の LDAP/RADIUS サーバとして民間向けのエンタープライズマーケットにも導入が大幅に増加しています。その中で特権 ID 管理機能の強化の要望またサポートユーザ数のスケールアップ等の要望を受けています。今回のバージョンアップでは主にパフォーマンス向上と特権 ID 管理権限機能強化が図られています。

■AXIOLE v1.21 の概要

☆AXIOLE 基盤ソフトウェアの刷新 (64bit 版ベース)

- (1) 新しいハードウェアや新しいクラウドインスタンス等への対応
- (2) 数多くの最新 OSS 関連コンポーネントへの刷新
- (3) パフォーマンスの向上

☆AXIOLE 特権 ID 管理機能拡張

- (1) 権限管理者・システム管理者・運用管理者別の操作
- (2) 各管理者の ID の任意名設定可能 (sysadmin/useradmin 廃止)
- (3) admin ユーザの無効化可能

☆その他各種改善や修正適用

- (1) ログ関連の変更修正
 - ・操作ログにおいて実際に操作したユーザ ID の出力
 - ・IdP-MFA 設定操作ログにおいて操作端末 IP アドレスの出力
- (2) HTTP/LDAP の TLS 通信において TLS1.3 に対応しました。
- (3) RADIUS サーバ機能のチューニング
- (4) log4j 問題を含む多くの脆弱性への正式対応<バージョンアップの適用を推奨>
- (5) その他多くの修正 (詳細は各プラットフォームのリリースノートを参照下さい)

■AXIOLE 新ハードウェアモデル (AXS106) の概要

- AXS105 モデルのマイナーチェンジモデル
 - 出荷開始済み
 - 価格改訂 (新モデルから適用開始、2021年12月既報)
 - ・半導体不足やサプライチェーン関連の値上げの影響
 - ・本体価格のみ改訂しています
 - ・ライセンス料や保守サービス料金据置
- <詳細は担当営業にお問い合わせ下さい>

■AXIOLE v1.21 への移行について

- AXIOLE v1.18 以前のバージョンから直接 v1.21.x へのバージョンアップは出来ません。必ず v1.19 に更新し、各種設定を確認後に v1.21.x にバージョンアップをお願いします。
- AXIOLE v1.19 の IdP から v1.21.x の IdP への移行方法や設定変更等については、別途移行ガイドマニュアルを用意しています。ファームウェアのダウンロードサイトから上記ガイドマニュアルが提供されています。

■AXIOLE 販売価格

- AXIOLE 500 ユーザー 120 万円 (AXS106 ハードウェアモデル:メーカー希望価格) より
- AXIOLE IdP 専用モデル 200 万円 (AXS106 ハードウェアモデル:メーカー希望価格)
本体および初年度のライセンス費用ならびに保守費用を含む

※価格はすべて税別

AXIOLE 製品専用サイト : <https://www.axiole.jp/>

以上

【参考 1】AXIOLE の特長・機能、およびオプション機能について

- ・LDAP/RADIUS ベースの認証基盤をアプライアンス形態で提供
- ・ハードウェア版、仮想版(AXIOLE-i)、クラウド版(AWS/Azure)のマルチプラットフォーム提供
- ・スキーマ属性等 DB 設計が不要
- ・日本語 WebUI ベースの管理システムおよびエンドユーザー向け機能を提供
- ・RADIUS プロトコル (RADIUS プロキシ/eduroam) にも対応
- ・Active Directory (AD) と ID 同期が可能
- ・AXIOLE ハードウェア 2 台構成による冗長構成が可能 (ハード版以外は HA 機能活用)
- ・「LDAP スキーマオプション」
汎用的な LDAP 機能を提供 (有償)
- ・「Google Apps (旧 G Suite) 連携オプション」
AXIOLE と Google Workspace 間の ID 同期機能を組込提供 (有償)
- ・「Shibboleth IdP オプション」 (学術連携機能: 通称 学認連携)
AXIOLE と Shibboleth の IdP(v4)連携機能を組込提供 (有償)
*多要素認証 (MFA) 機能組込済み
- ・「Microsoft Azure Active Directory (Azure AD) 連携オプション」
AXIOLE と Azure AD 間の ID 同期機能を組込提供 (有償)

【参考 2】ネットスプリングのその他の主な製品

- ・eFEREC (統合エンドポイントアクセス制御装置)
eFEREC 製品専用サイト : <https://www.eferec.jp/>
- ・SmartSignOn for eFEREC (スマートサインオン) iOS/iPadOS 版および Android 版アプリ
SSO4eF 専用サイト : <https://www.smartsignon.jp/>

【株式会社ネットスプリング 会社概要】

- ・本社所在地 : 東京都港区三田 3-9-7 三田 JEBL 8F
- ・代表者 : 代表取締役社長 兼 最高経営責任者 西武 進 (にしたけ すずむ)
- ・設立 : 2000 年 3 月
- ・資本金 : 2,000 万円
- ・事業内容 : ネットワーク関連製品の企画・開発・販売
- ・URL : <https://www.netspring.co.jp/>

※記載された会社名および製品名などは、該当する各社の商標または登録商標です。

一般読者からのお問い合わせ先:

株式会社ネットスプリング マーケティング部

TEL : 03-5440-7337 E-mail : info@netspring.co.jp